

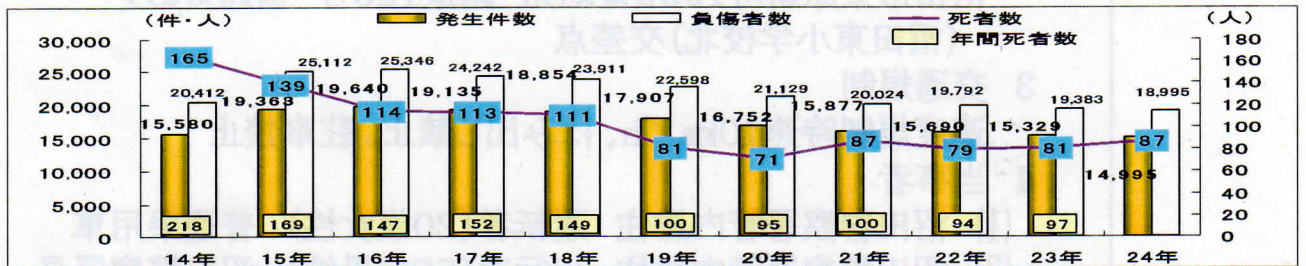
交通人身事故発生状況について（平成24年10月末）

1 発生状況（概数）

	群馬県（10月末）				全国（10月末）			
	本年	前年	増減数	減率	本年	前年	増減数	減率
発生件数	14,995	15,329	-334	-2.2	541,156	566,125	-24,969	-4.4
死者数	87	81	6	7.4	3,475	3,707	-232	-6.3
負傷者数	18,995	19,383	-388	-2.0	672,370	699,624	-27,254	-3.9

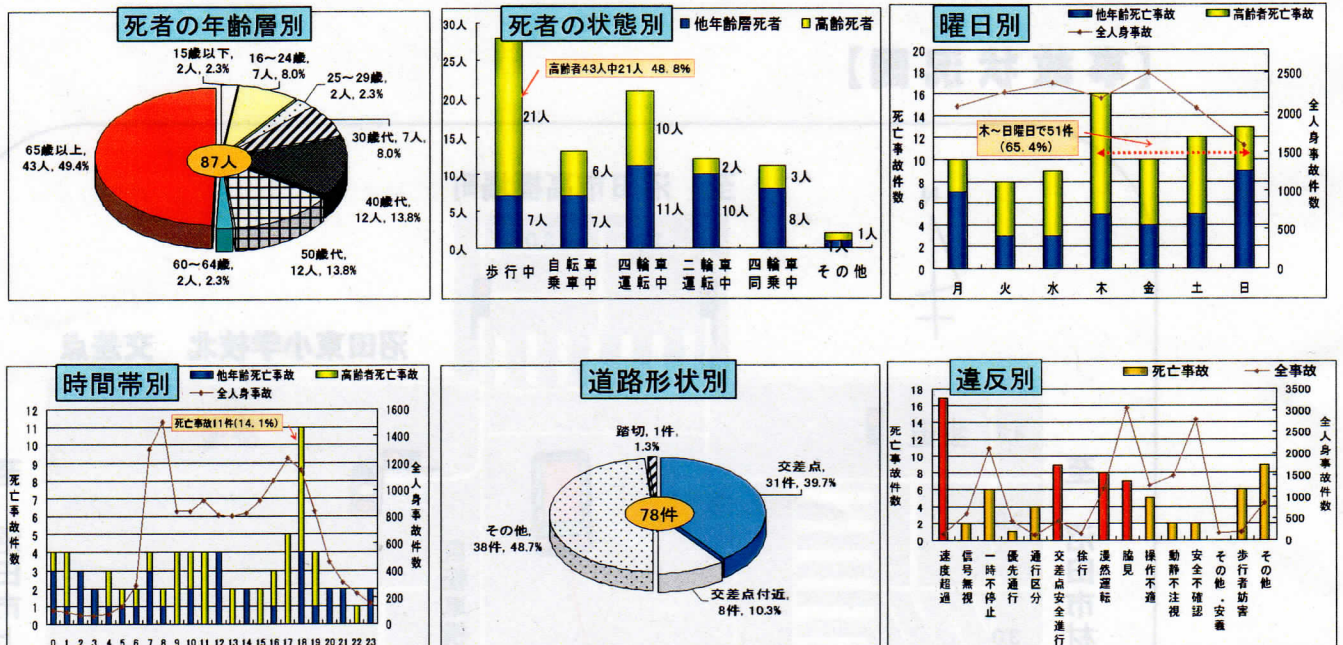
- 発生件数、負傷者数は減少したが、死者数は87人（10月中13人）、前年比+6人（前年比10月中+4人）。
- ※ 年間死者数100人以下となった平成19年以降では平成21年と同じ87人で最も多い死者数となった。

◎ 過去10年間における各年10月末の発生状況



- 発生件数～平成16年をピークに8年連続で減少となった。
- 死者数～平成14年からの10年間では5番目に少ない87人となり、最も少なかった平成20年（71人）と比較して+16人

2 交通死亡事故発生状況《78件 87人 前年比 +2件 +6人》



3 10月末現在の死亡事故の特徴〈78件87人 前年比+2件 +6人〉

- 年齢層別～全死者87人のうち高齢者は43人（構成率49.4%）で、うち歩行中が最も多く21人（48.8%）夜間15人（71.4%）
- 状態別～歩行中が最も多く21人、次いで四輪車運転中21人、自転車乗車中13人、二輪車運転中12人、四輪車同乗中11人、二輪同乗中1人、その他（リアカーけん引）1人
- 曜日別～木曜日から日曜日にかけて死亡事故が多く、51件（65.4%）
- 時間帯別～18時台が最も多く11件、次いで17時台5件が多く、7時台から12時台に集中して22件発生。
- 道路形状別～78件中39件が交差点及び付近において発生（構成率50.0%）
- 違反別～速度超過が最も多く17件（構成率21.8%）、次いで安全運転義務違反の漫然・脇見が多い。